

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値(評価値)			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[51] ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類 (アルキル基の炭素数が12から15までのもの) 初期・底質(ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 5/5(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 15/15(欠測等: 0) 検出範囲: 9.0~2,000 検出下限値範囲: ※※160~780 検出下限値: ※※780 要求検出下限値: 10	川崎市	1	多摩川河口(川崎市)	750	210	150	※※580
		2	川崎港京浜運河	9.0	15	27	※※780
	新潟県	3	信濃川下流(新潟市)	2,000	140	23	※※160
	大阪市	4	大川毛馬橋(大阪市)	410	360	370	※※710
		5	大阪港	340	310	220	※※730
[51-1] ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル類 (重合度が2から19までのもの) 初期・底質(ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 5/5(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 15/15(欠測等: 0) 検出範囲: 8.0~1,500 検出下限値範囲: ※※30~150 検出下限値: ※※150 要求検出下限値: 10	川崎市	1	多摩川河口(川崎市)	590	190	140	※※110
		2	川崎港京浜運河	8.0	9.4	21	※※150
	新潟県	3	信濃川下流(新潟市)	1,500	120	23	※※30
	大阪市	4	大川毛馬橋(大阪市)	320	300	300	※※140
		5	大阪港	270	250	160	※※140
[51-2] ポリ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル類 (重合度が2から19までのもの) 初期・底質(ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 5/5(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 9/15(欠測等: 0) 検出範囲: nd~68 検出下限値範囲: ※※43~250 検出下限値: ※※250 要求検出下限値: 10	川崎市	1	多摩川河口(川崎市)	27	nd	nd	※※190
		2	川崎港京浜運河	nd	nd	4.6	※※250
	新潟県	3	信濃川下流(新潟市)	68	nd	nd	※※43
	大阪市	4	大川毛馬橋(大阪市)	20	17	50	※※230
		5	大阪港	43	29	42	※※240
[51-3] ポリ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル類 (重合度が2から19までのもの) 初期・底質(ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 5/5(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 14/15(欠測等: 0) 検出範囲: nd~450 検出下限値範囲: ※※47~230 検出下限値: ※※230 要求検出下限値: 10	川崎市	1	多摩川河口(川崎市)	130	19	13	※※170
		2	川崎港京浜運河	1.0	5.4	1.8	※※230
	新潟県	3	信濃川下流(新潟市)	450	17	nd	※※47
	大阪市	4	大川毛馬橋(大阪市)	70	45	24	※※210
		5	大阪港	29	32	20	※※210
[51-4] ポリ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル類 (重合度が2から19までのもの) 初期・底質(ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 0/5(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: ※※40~150 検出下限値: ※※150 要求検出下限値: 10	川崎市	1	多摩川河口(川崎市)	nd	nd	nd	※※110
		2	川崎港京浜運河	nd	nd	nd	※※150
	新潟県	3	信濃川下流(新潟市)	nd	nd	nd	※※40
	大阪市	4	大川毛馬橋(大阪市)	nd	nd	nd	※※130
		5	大阪港	nd	nd	nd	※※140

(注1)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注2) nd: 不検出

(注3) ※: 参考値(各地点での報告時検出下限値以上、検出下限値未満)

(注4) ※※は同族体ごとの検出下限値の合計とした。